

前回資料との目次対応表

< 前回資料における目次 >

第1章 計画策定の経緯と目的
1.1 計画策定の経緯
1.2 計画策定の目的
1.3 計画の範囲
1.4 委員会の設置
1.5 関連計画との関係
第2章 三重津海軍所跡の概要及び現状・課題
2.1 位置と環境
2.2 史跡の概要
2.3 世界遺産「明治日本の産業革命遺産」における価値
2.4 史跡及び世界遺産の価値の関係性
2.5 三重津海軍所跡の現状及び課題
2.6 広域関連整備と事業との関係
第3章 基本方針
3.1 全体構想（ビジョン）
3.2 基本方針
第4章 調査研究
第5章 構造物・遺跡の修復（検討中）
第6章 産業システムを視野に入れた構成資産の整備活用
6.1 修景計画
6.2 ゾーニング
6.3 遺構の表現（検討中）
6.4 動線計画
6.5 地形造成計画
6.6 植栽計画
6.7 案内・解説施設計画
6.8 管理施設・便益施設計画
6.9 公開・活用施設計画（検討中）
第7章 文化的資源・情報発信の拠点としての活用
第8章 事業の実施（アクションプラン）
8.1 事業計画
8.2 事業の推進体制

資料③

< 今回資料における目次 >

第1章 計画策定の経緯と目的
1.1 計画策定の経緯
1.2 計画策定の目的
1.3 計画の対象範囲
1.4 委員会の設置
1.5 関連計画との関係
第2章 三重津海軍所跡の概要及び現状・問題・課題
2.1 位置と環境
2.2 三重津海軍所跡の価値
2.3 価値を構成する要素
2.4 三重津海軍所跡及びその周辺の現状・問題点
2.5 広域関連整備と事業との関係
2.6 保存・整備活用に関する課題
第3章 基本方針
3.1 全体構想（ビジョン）
3.2 方針
第4章 調査研究
4.1 発掘調査
4.2 文献調査
4.3 その他の調査・研究
4.4 モニタリング
第5章 遺跡の保存・修復
5.1 地上構造物・地形の保存・修復
5.2 地下遺構の保存・修復
第6章 産業システムを視野に入れた構成資産の整備活用
6.1 ゾーニング
6.2 動線計画
6.3 地形造成計画
6.4 環境整備計画
6.5 修景・植栽計画
6.6 案内・解説施設計画
6.7 管理施設・便益施設計画
6.8 公開・活用施設計画
第7章 緩衝地帯の修景・改善
7.1 農地ゾーン
7.2 河川ゾーン
7.3 集落ゾーン
第8章 文化的資源・情報発信の拠点としての活用
8.1 活用の考え方
8.2 活用の進め方
第9章 事業の実施
9.1 事業の計画
9.2 事業の推進体制

本日の協議事項